

## 「愛に根ざし、しっかりと立つ」

2019年02月14日

エフェソの信徒への手紙3章14節～21節　　こういうわけで、わたしは御父の前にひざまずいて祈ります。御父から、天と地にあるすべての家族がその名を与えられています。どうか、御父が、その豊かな栄光に従い、その霊により、力をもってあなたがたの内なる人を強めて、信仰によってあなたがたの心の内にキリストを住ませ、あなたがたを愛に根ざし、愛にしっかりと立つ者としてくださるように。また、あなたがたがすべての聖なる者たちと共に、キリストの愛の広さ、長さ、高さ、深さがどれほどであるかを理解し、人の知識をはるかに超えるこの愛を知るようになり、そしてついには、神の満ちあふれる豊かさのすべてにあずかり、それによって満たされるように。わたしたちの内に働く御力によって、わたしたちが求めたり、思ったりすることすべてを、はるかに超えてかなえることのおできになる方に、教会により、また、キリスト・イエスによって、栄光が世々限りなくありますように、アーメン。

「著者」は、「こういうわけで、わたしは御父の前にひざまずいて祈ります」と、心を低くして祈ると書いている。そして、「御父から、天と地にあるすべての家族がその名を与えられています」と言っている。神から名を与えられるということは、神に選ばれ、守りと祝福の中に置かれているということである。この恵みを確信して、「著者」は、三つの祈りを捧げている。一つ目は、「どうか、御父が、その豊かな栄光に従い、その霊により、力をもってあなたがたの内なる人を強めて、信仰によってあなたがたの心の内にキリストを住ませ、あなたがたを愛に根ざし、愛にしっかりと立つ者としてくださるように」である。イエス・キリストの父なる神が、霊の力により、心の内にキリストを住ませ、あなたがたの内なる人、霊を強め、愛に根ざししっかりと立つようにとの祈りである。読者たち（聴衆）がキリストを信じ、愛に生きることが「著者」の何よりの願いであることが伝わって来る。第二の祈りは、「あなたがたがすべての聖なる者たちと共に、キリストの愛の広さ、長さ、高さ、深さがどれほどであるかを理解し、人の知識をはるかに超えるこの愛を知るようになり、そしてついには、神の満ちあふれる豊かさのすべてにあずかり、それによって満たされるように」である。教会に集っているあなたがたが、人知を超えたキリストの愛の広さ、長さ、高さ、深さを理解し、この愛の豊かさに与り、この愛に満たされて生きるようにとの祈りである。「著者」は、キリストの愛の奥深さを知り、互いに愛し合い、この愛が教会に息づくように願っている。第三の祈りは、「わたしたちの内に働く御力によって、わたしたちが求めたり、思ったりすることすべてを、はるかに超えてかなえることのおできになる方に、教会により、また、キリスト・イエスによって、栄光が世々限りなくありますように、アーメン」である。私たちの内に働く神の御力によって、私たちの求めや願いをはるかに超えて、適えてくださる全能の神に栄光が、教会により、また、イエス・キリストにより、限りなく称えられますようにとの祈りである。栄光とは神の現臨である。神が生ける神として現わされることが、信仰者の願い、喜びである。三つの祈りは美しい祈りである。美しい祈りは、美しい心から生み出される。「著者」は、愛する教会の仲間のことを思う時、心が澄み、真っ直ぐな思いで祈りの言葉を書いたのであろう。祈りを聞く人々は神の霊、キリストの愛、神の力を再確認し、平安の中で、「アーメン」と唱和したことだろう。